



〒194-0298 東京都町田市相原町4342  
TEL 042-783-2307  
FAX 042-783-2311  
E-mail webmaster@oisr.org

◆ワーキング・ペーパー刊行のお知らせ。

大原社会問題研究所は、8月にワーキング・ペーパー「ナショナルセンターの組織拡大政策:その戦略と問題点」を刊行しました。このワーキング・ペーパーは、研究所主催の「現代労使関係・労働組合研究会」がナショナルセンター(連合、全労連)とそれに準じる団体(全労協)に対して行った聞き取り記録をまとめたものです。聞き取りは、それぞれの団体の組織拡大方針、方針を実行に移すための体制やその際の問題点、将来の展望などを探っています。

労働組合の組織拡大問題に関心のある研究者の方々に本報告書を読んでもらうために、研究所では無料で報告書を差し上げることにしました。ただし、部数に限りがありますので、先着50名様とさせていただきます。必要な方は、大原社会問題研究所にメールでお申し込み願います。メールの宛先は、

webmaster@oisr.org

です。このメール(OISR-WATCHの発信アドレス)には返信しないよう、お願いいたします。

なお、ワーキング・ペーパーおよび、これまで刊行した調査研究報告のリストを公開しましたので、関心のある方はご参照願います。

<http://oisr.org/about/wp.html>

今回刊行したワーキング・ペーパーのコンテンツは、このコーナーでも公開する予定です。

◆大原社会問題研究所雑誌 525号(2002年7月号) PDF公開(9月2日)

<http://oisr.org/oz/525/index.html>

【特集】日本の社会保障:動向と現在(3)

高齢者福祉サービスの政策動向と構造変化 伊藤周平  
「医療構造改革」と国民皆保険体制 西岡幸泰

史料紹介

モスクワのコミンテルン史料——スペイン内戦関連文書の現状 島田 顕

海外研究事情

世界の労働関係研究所・資料館・図書館(1)——アメリカの労働関係研究所と労働史研究機関国際協会 五十嵐仁

書評と紹介

京極高宜・武川正吾 編「高齢社会の福祉サービス」 中村律子  
篠田武司 著「スウェーデンの労働と産業——転換期の模索」 渡辺博明

鈴木徹三先生のご逝去を悼む 早川征一郎  
社会・労働関係文献月録(2002.5.1-2002.5.31受け入れ分)  
所報:2002年4月

◆その他の更新情報

○最新の更新履歴

<http://oisr.org/notice/whatsnew.html>

○2002年度の更新履歴

<http://oisr.org/notice/renewal02.html>

\*\*\*\*\*

# 日本語サイトをハングルで読む——日韓自動翻訳実験 二村一夫

はじめに

前回と前々回、「ハングルサイトを日本語で読む」と題して韓日自動翻訳サービスを提供しているサイトについてご紹介しました。今回はその逆、つまり日本語サイトをハングルで読むとどうなるか、その実験結果をお知らせしようと思います。発信する側にとっては、こちらの方が気になるところです。

「え?!、君ハングル出来たっけ?」とすぐ突っ込まれるでしょう。自慢ではありませんが、私はハングルはまったく読めません。そんな男が一体全体どうやって日韓自動翻訳の結果を評価するのだろうか、と疑問に思われることでしょう。実は私も、最初は誰かハングルの達人にお願いして評価していただくと考えていました。しかし、人を頼まずにテストする簡単な方法を思いついたので、それによる実験です。要するに往復翻訳です。つまり日本語サイトのテキストをいったんハングルに翻訳し、その結果を、再度ハングルから日本語に訳してみたのです。もちろん、翻訳を重ねれば、その結果は悪くなるに決まっています。しかし訳し戻した時に、元の意味を正確に伝えていれば、自動翻訳は実用レベルに達しているとは判断できるわけですから。

## I 冒頭文の訳し戻し結果

前置きはこのくらいにして、まずはOISR.ORGのトップページを自動翻訳にかけ、それを訳し戻した結果をご紹介します。利用したのは、All Korea (<http://www.allkorea.co.jp/cgi-bin/allkorea.front>)、それにOCN (<http://www.ocn.ne.jp/translation/>)の二つのサイトで、ともにテキスト翻訳を使いました。

### 【原文】

「法政大学大原社会問題研究所は、社会・労働問題の研究所であると同時に、利用者の資格を問わない専門図書館・資料館であり、文献情報センターとしても機能しています。1919(大正8)年2月、大原孫三郎によって創立された、社会科学分野では日本でもっとも古い歴史をもつ研究機関です。」

### 【訳し戻し結果】

☆ All Korea

\$(C!!(B号三二大学オオハなので社会問題研究所は'社会・労働問題の研究所と同時に'ユーザーの資格を聞かない専門図書館・資料館であり'文献情報センターとしても機能しています. 1919(\$C#1#9(B年2月'オオハなので長芋であり師父炉によって創立された'社会科学分野では日本でもっとも古かった歴史を持つ研究機関です.

☆ OCN

法廷大学呉オハラ社会問題研究所は,社会・労働問題の研究所であることと同時に,利用者の資格を問わない専門図書館・資料官で,文献情報センターだと言っても機能しています. 1919(大昌8)年2月,呉オハラマゴサブロによって創立された,社会科学分野では日本で一番古い歴史を持つ研究機関です.

### 【評価】

すでに前回の韓日自動翻訳ソフトを試した際に分かったことですが、現在の日韓、韓日自動翻訳ソフトの最大の難関は固有名詞、とくに人名の翻訳にあるようです。「法政大学大原社会問題研究所」という名称のうち「大学」と「社会問題研究所」はどちらもきちんと訳しているのですが、「法政」、「大原」で手こずっています。とくにAll Koreaは、大原孫三郎を「オオハなので長芋であり師父炉」と混乱しています。おそらく、これは漢字の一字一字の意味を訳すために起きる問題のようで、日英自動翻訳でも同じ傾向がみられます。もっとも、OCNの場合は日本語の発音をそのまま表記しているようで、訳し戻し結果もかなり原型に近いものになっています。

固有名詞の部分を除けば、冒頭の文章は正確に翻訳されています。「社会問題研究所は、社会・労働問題の研究所であると同時に、利用者の資格を問わない専門図書館・資料館であり、文献情報センターとしても機能しています」という個所をAll Koreaは「社会問題研究所は'社会・労働問題の研究所と同時に'ユーザーの資格を聞かない専門図書館・資料館であり'文献情報センターとしても機能しています。」と訳し、OCNは「社会問題研究所は,社会・労働問題の研究所であることと同時に,利用者

の資格を問わない専門図書館・資料官で、文献情報センターだと言っても機能しています。」も資料館の館の字を間違えただけで、ほぼ正確な日本語になっています。これなら日本語を知らない方でも、OISR.ORGがどのようなサイトであるかを、理解していただけるのではないかと感じました。

## II 見出しの訳し戻し結果

第2レベルへのリンクの見出し、すなわち「お知らせ、ご案内、大原デジタルライブラリー、大原社会問題研究所雑誌、研究所刊行物、OISR-WATCH、社会・労働関係リンク集、労働サイト横断検索、スタッフ個人サイト、関連サイト」を訳し戻した結果はつぎの通りでした。

☆ All Korea

「知らせ、案内、オオハなのでデジタルライブラリー、オオハなので社会問題研究所雑誌、社会・労働関係リンク集、労働サイト横断検索、ステップ個人サイト、関連サイト」

☆ OCN

「お知らせ(通知)、案内、呉オハラデジタル図書館、呉オハラ社会問題研究所雑誌、研究所刊行物、OISR-WATCH、社会・労働関係リンク集、労働サイト横断検索、スタッフ個人サイト、関連サイト」

## 【評価】

これも大原という固有名詞に関連した言葉を除けば、ほぼ正確に翻訳してくれています。とくにカタカナは、スタッフがステップになったりスタッフになっているだけで正確に訳し戻しています。

## III 人名

最後に、自動翻訳でいちばんの難関であるらしい、人名について見ておきましょう。スタッフ個人サイトに並んでいる6人の人名が訳し戻された時、どう変化しているか、興味津々です。

☆ All Korea

\$(C#5#0(B嵐\$(C!!(B仁、後打武に\$(C!!(B一人の夫、下野カーと\$(C!!(B三二理で、鈴木\$(C!!(Bゼロ、野村\$(C!!(B一人の夫、とキャス気\$(C!!(Bダッカ市\$(C!!(B

☆ OCN

五十嵐ヒトシ、ニムだとかズオ、早川ゾングイチで、鈴木領、野村がズオ、ワカスギタカの時

【評価】All Koreaの名前の間に出てくる「\$(C!!(B」は全角の空白が化けたもののようです。All Koreaの場合は漢字の意味を翻訳してしまっているのに対し、OCNは人名については日本語の発音を表記しているため、訳し戻し結果もかなり原型に近いものになっています。

## IV 最後に

このように自動翻訳が実用段階に近づいてくると、われわれ発信者の側でも、自動翻訳ソフトの特徴を知ることが大事になってきたと思います。どうすれば、自動翻訳向きの日本語になるのか研究する必要がありますが、まずは、トップページに不要な画像を使わないことが重要でしょう。とくにサイト名をバナーだけで表示したり、テキスト抜きで、ナビゲーション用のリンク・ボタンを使わないといった注意が必要だと思います。固有名詞については名案はありませんが、カッコ内にカタカナかローマ字での表記を加えるというのが、とりあえずの解決策でしょうか。良い智恵がございましたら、お教えてください。

(にむら かずお・名誉研究員)

\*\*\*\*\*

購読を中止するときはwebmaster@oisr.orgまでご連絡ください。  
OISR.ORGでは皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

法政大学大原社会問題研究所 (<http://oisr.org>)

編集担当者:鈴木 玲

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

TEL 042-783-2307 FAX 042-783-2311

\*\*\*\*\*

[2002年9月11日開始]

---

OISR-WATCH

---

法政大学大原社会問題研究所 (<http://oisr.org>)

---